昭和女子大学 総合情報学部 2026年度 サンプル問題	氏名			
「適性テスト」 問題用紙(1/2)	受験番号			採点

- 第1間 以下の文章を読み、その後の問いに答えなさい。
- <u>(a)</u> 情報とは、人間が判断し行動するために必要な数値・文字・音声・画像などにより表現されたデータを、目的に応じて整理し意味や価値を付加したものである。こうした情報を (b) コンピュータや (c) インターネットで活用する場合、(d) 時間または空間的に一定の間隔で区切られた離散的な量で表現された情報を用いることになる。近年では至る所でデータの収集が可能になっているが、それらが情報として十分に活用されているとは言い難い。それは、数学・統計学を駆使して (e) データを分析して予測する人材が不足しているため、そして (f) ビジネスの現場においてデータと現在のデジタル技術を繋いで何ができるかを考えられる人材が不足しているためである。
- 問 1 下線部<u>(a) 情報</u>に関して、単独または複数組み合わせると個人を特定できる個人情報のうち、情報を提供した個人に対する 不当な差別や偏見が生じないように、本人の同意を得て取得することが義務化され、同意なしの第三者提供が禁止されている 情報をとくに何というか。回答欄の空欄に当てはまる**漢字3文字**を答えなさい。
- 問2 下線部 (b) コンピュータに関して、以下の問いに答えよ。
 - 1) 以下の① \sim ⑥をコンピュータの入力装置、出力装置に分け、回答欄に番号を記入しなさい。**両方に当てはまるものは両方の欄に記載すること**。
 - ① マウス ② タッチパネル ③ プリンタ ④ スピーカー ⑤ スキャナー ⑥ マイク
 - 2) コンピュータ内にある記憶装置のうち、現在使用しているプログラムやデータを一時的に記憶し、中央処理装置(CPU)と直接やりとりをする主記憶装置を一般に何というか、カタカナ3文字で答えなさい。
 - 3) コンピュータ上で動くソフトウェアには、(あ) Windows のようなコンピュータを動かすための基本ソフトウェアと、(い) 文章作成や表計算、画像処理など特定の役割を担う応用ソフトウェアがある。(あ)(い)を、それぞれ別名で何と呼ぶか。当てはまる語句を①~④から選び、回答欄に番号を記入しなさい。

3 オペレーティングシステム 4 デバイスドライバ

問3 下線部 (c) インターネットに関して、以下の問いに答えよ。

② アプリケーション

① ハードウェア

- 1) コンピュータ同士を繋ぐネットワークが今や世界中に拡大している。そのために通信に関する取り決め(約束事)を何というか。回答欄の空欄に当てはまるカタカナ5文字を答えなさい。
- 2) 1) の約束事に従って通信しているコンピュータが持つ、個別の識別番号(アドレス)を何というか。回答欄の空欄に当てはまるアルファベット2文字を答えなさい。
- 3) 一方、インターネット上に置かれた文書や画像などのファイル (例えば昭和女子大学のホームページ) の場所は、http: もしくは https: で始まる住所のようなもので示される。これを何というか。当てはまる**アルファベット3 文字**を答えなさい。
- 問 4 下線部 (d) 時間または空間的に一定の間隔で区切られた離散的な量で表現された情報とは異なり、自然界に存在する連続的に変化する情報のことを何というか。回答欄の空欄に当てはまるカタカナ4文字を答えなさい。
- 問5 下線部 (e) データを分析して予測するに関して、以下の問いに答えよ。
 - 1) 収集したデータに基づいて比較検討をする上で用いる、そのデータの特徴を示す値を統計量という。例えばある試験の結果、平均 60 点、標準偏差 15 点であった。このとき、偏差値 40 の人、偏差値 70 の人は、それぞれ試験の点数は何点であったか、回答欄に記載しなさい。
 - 2) 統計的検定の考え方として正しいものを以下の①~④から選び、回答欄に記載しなさい。複数選択しても構いません。
 - ① p<0.05 とは、少なくとも5%は正しいという意味である。
 - ② A 群と B 群に差があるか、を検討するにはまず「A 群と B 群は差がない」と仮説を立てる。これを帰無仮説という。
 - ③ 調査をしたい対象全体を標本、その中から実際にデータを取得した集団を母集団という。
 - ④ A群とB群に差があるか、を検証したいときには片側検定がよい。
- 問 6 下線部<u>(f) ビジネスの現場においてデータと現在のデジタル技術を繋いで何ができるか</u>に関して、このように現在の日本では「様々なデータとデジタル技術を活用して業務を改善し、新たな価値創造によって競争上の優位性を確立する」ための様々な方策をとっている。これを『○○推進』という。○○に当てはまる**アルファベット2文字**を答えなさい。

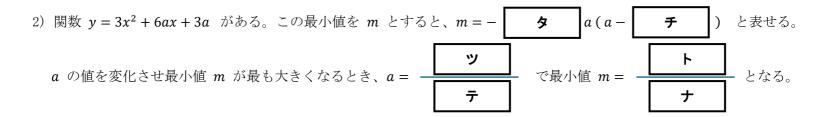
昭和女子大学 総合情報学部 2026年度 サンプル問題	氏名			
「適性テスト」 問題用紙(2/2)	受験番号			探点

第2問 以下の問いについて、カタカナに当てはまる数字もしくは記号を1つ、回答欄に記入しなさい。

問 1 1) $\frac{\sqrt{5}+1}{\sqrt{5}-1}$ の整数部分を a , 小数部分を b とするとき、

2) 2つの2次方程式 $2x^2 + ax - \frac{b}{2} = 0$ と $x^2 + bx - a = 0$ が、ともに x = 1 を解にもつ。

このとき、
$$a=$$
 オカ , $b=$ キク となり、 $2x^2+ax-\frac{b}{2}=0$ のもう一つの解は $x=$ カ である。



問 3 底面の半径が 2、高さが $4\sqrt{2}$ の円錐に内接する球は、半径 $r=\sqrt{}$ なので、

昭和女子大学 総合情報学部 2026年度 サンプル問題	氏名	
「適性テスト」 解答用紙(1/2)	受験番号	探点

第1問

問 1						個)	人情報	ł											
問 2	1)	入	力装置	•		:		出力装	置			2)				3)	(あ)	(6)	
問 3	1)						·			2)			アド	レス	3)				
問 4								情報											
問 5	1)	偏	差値 40) <i>の,</i>	人 点	偏差	値 70	の人		2)									
問 6			***************************************																

昭和女子大学 総合情報学部 2026年度 サンプル問題	氏名				
「適性テスト」 解答用紙(1/2)	受験番号				採点

第2問

問 1	1)	ア	1	ウ	エ	2)	オ	カ	+	9	ケ	٦	サ
問 2	1)	シ	ス	t	ソ	2)	タ	チ	ツ	テ	٢	ナ	

	=	ヌ	ネ	1
問				
3				
J				

昭和女子大学 総合情報学部 2026年度 サンプル問題	氏名			
「適性テスト」 解答例(1/2)	受験番号		採	Á

第1問

問 1	要		配	慮		個人情	報														
問 2	1)	入	力装置	1)25)6		Н	力装置	234	4)		2)	×)	Ė	IJ	3)	(<i>b</i>	3		(1)
問 3	1)	,	プ	ロ	<u>۲</u>	J		ル	2)	I	Р		アドレン	ス	3)	U		R	L	•	
問 4	ア		ナ	Ħ	Ź	ř	情	報													
問 5	1)	偏	差值 40 45	の人 点		差値 7 9 (人 点	2)		2										
問 6	D		X																		

昭和女子大学 総合情報学部 2026年度 サンプル問題	氏名		
「適性テスト」 解答用紙(1/2)	受験番号	採点	7

第2問

問		ア	1	ウ	エ		オ	カ	+	ク	ケ	٦	サ
1	1)	2	5	1	2	2)	_	5	_	6	3	2	5
				<u> </u>	1			I	1	I	1		
1			1	Τ.		1	1 -	T .	1		1 -		1
問	1)	シ	ス	セ	ソ	2)	タ	チ	ツ	テ	۲	ナ	

BB	=	ヌ	ネ	1
問 3	2	8	3	2